

ワニのガルド

## 友だちを守るガルドになりたい

1年 R・Iくん

ぼくにはガルドが見えない。なぜなら、ぼくには友だちがたくさんいるからだ。さびしい思いになったこともない。一人ではじめてのところへ行っても、すぐに友だちができる。どうして友だちがすぐになれるかはわからない。でも友だちが大すきだ。友だちといると楽しい。一人であそぶよりも、ずっと楽しい。一人できないことはきょうりよくするとできる。かなしいときも、はげまされると元気になる。

アヤカちゃんには友だちがたくさんいた。けどさびしかった。なぜなら本当の友だちではなかったからだ。本当の友だちってなんだろう。

ぼくには本当の友だちがたくさんいる。ラグビーでトライをした時、れいくんとえいとくんは走ってきてすごいなって言ってくれる。けがをした時も大じょうぶかと走ってきてくれる。けいくんは同じほいく園から小学校へいった、たった一人の友だちだ。ぼくとけいくんはきらいなものが多くいつもきゅうしよくがぜんぶ食べられなかった。せきがえでとなりどうしになった。今日もがんばって食べるせとはげましあって、ぜんぶ食べることがたまあにできるようになった。小学校で新しい友だちもできた。こうせいくんだ。小学校から学どうへの帰り道が同じで、学どうでもいっしょにあそんでいる。時にはけんかもある。

本当の友だちは楽しいだけではない。けんかをすることもある。いやなことを言われたり、いやなことをされたりすることもある。ぼくがすることもある。だけどすぐになかなおりできる。

これからもたくさん友だちをつくって、本当の友だちになりたい。そして友だちがいなさびしそうな人に、ガルドがヒナちゃんに話しかけたようにぼくも話しかけて友だちになる。ガルドのように友だちを守る、本当の友だちになりたい。